

試打会 湘南工大附属高校……【2】
相原高校……【3】

国際大会 2011ワールドチームカップ……【4】

インタビュー 石川佳純(全農)……【6】

カラー特集 平成23年度全日本選手権大会(カデットの部)……【8】

大会報道 第78回全日本大学総合選手権大会(個人の部)……【10】

頑張ろう 東日本 第9弾 淑徳大学、伊藤美誠被災地訪問……【12】

大会報道 平成23年度全日本選手権大会(カデットの部)……【16】

大会報道 第78回全日本大学総合選手権大会(個人の部)……【19】

大会報道 平成23年度後期日本リーグ広島大会……【22】

大会報道 第45回全日本社会人選手権大会……【23】

大会報道 平成23年度全日本選手権大会(マスターズの部)……【24】

インタビュー 淑徳大学(全日本団体優勝)……【25】

日本の肖像 荒巻健二先生(東京大学大学院教授)……【26】

練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……【28】

多球練習はこれだ 渡辺勝男(丸善クラブ監督)……【30】

One to One 平田洋子(全国ラージボール大会優勝)……【32】

新しい観点から卓球を 倉木常夫(元筑波大学教授)……【34】

大会報道 第24回全国スポーツ・レクリエーション祭……【48】

大会報道 第24回全国健康福祉祭くまもと大会……【51】

インタビュー 松澤茉里奈(淑徳大学)……【52】

チーム紹介 石田卓球クラブ(福岡)……【54】
東日本国際大学(福島)……【56】

ピンポン東西南北……【35】

第5チャンネル……【36】

各地レポート……【38】

各地ラージボール大会……【44】

みんなのコーナー……【46】

編集室……【46】

卓球ファンnet……【53】

ニッタク講習会……【58】

Message

昭和22年10月10日に第1号を発行してから、来月で700号を迎える。
 当時は、戦後2年ということから、食べる物も着る物もない時代で、その中で卓球をするということがいかに大変なことだったのか、今の私たちには想像もできない。
 1号の中で、資材の獲得、特にボール難の解消こそ急務中の急務であると信じる。
 と書いてあり、ボールがないので、練習を中止するか、部を解散するか、途方にくれるのも無理からぬことと思う。
 と記載されている。

現在は、ボールがないので、部を解散するという事はないが、部員がないので、あるいは会社の諸事情でというケースは少なくない……。
 しかし、老若男女愛好者の人たちが自分たちでクラブチームを作り、地元で活動するように代わってきている。組織を中心とした活動から仲間(友人)と楽しみながら活動するというふうに変化してきている。
 700号を一つの通過点とし、愛好者の人たちに喜んでもらえる雑誌にしていきたい。
 来年も宜しくお願いします。
 (片野)



表紙
 全日本選手権大会カデット(13歳以下)優勝の木造勇人選手(美崎クラブ)
 撮影 温 哲亮